

保育園建設費を削除

古賀市議会が

予算修正可決

古賀市議会は18日、定例

会最終本会議で、4億5507万円を増額する本年度一般会計補正予算案から、私立保育園の建設費補助1億60039万円を全額削除

する修正案を賛成多数で可決した。

保育園は認可保育所として、社会福祉法人が同市舞の里に2015年度開園を

目指して計画。市は教育、子育て関係者でつくる「子ども・子育て会議」に報告

していたが、市議会特別委

員会は「市が(同会議などで)十分に説明したとはいえない」として議員提案の修正案を可決していた。市は子ども・子育て会議の意見も踏まえて今後の対応を検討する。

他の7議案は原案通り可決し、閉会した。

に続き今年2度目。私立保育園は2015年4月に開園予定。市は「待機児童ゼロ推進」を目的に建設費補助を一般会計補正予算案に盛り込んだ。しかし

補正予算修正案 古賀市議会可決

古賀市議会は18日、定例会最終本会議を開き、私立保育園建設費の補助金を削減した今年度一般会計補正予算修正案を賛成多数で可決した。

原案には補助金1億60039万円分が計上されていたが、議会への説明不足などを指摘する反対意見が相次いだため、補助金を削減した。修正後、補正予算の額は計2億9468万円となった。

定例会は、会期中に計9議案を可決し閉会した。

古賀市議会は18日、定例会最終本会議を開き、舞の里地区に新設する私立保育園への補助金約1億6000万円を全額削除する修正案を賛成多数で可決した。予算修正は、市長らの海外視察経費を削除した今年度当初

に続き今年2度目。私立保育園は2015年4月に開園予定。市は「待機児童ゼロ推進」を目的に建設費補助を一般会計補正予算案に盛り込んだ。しかし

し補正予算審査特別委員会で議員から「唐突だ」とする意見が出て、全額削除の修正案が議員提案され可決。本会議でも「説明不足」との意見が大勢を占めた。

削除されたのは、舞の里地区に新設する私立保育園に対する補助金1億6000万円。市が子育て支援などを目的に今年6月に設置した「子ども・子育て会議」などで、保育園新設に関して

十分な説明がなかったことを理由に、修正案が提出された。

修正案は13日の委員会に続き、この日の本会議でも13対5の賛成多数で可決された。補助金のうち1億4千万円は国・県からの補助で、今年度内に着工されないと補助を受けられないという。市は今後、子ども・子育て会議などで説明をし、再提出も含め検討していくことになりそうだ。保育園補助金部分を除く補正予算は原案通り可決した。

市議会の予算修正は今年度当初予算に続いて2回目。これまで竹下司津男市長派といられた自民・公明系議員が修正に動いており、来年の市長選へも影響しそうだ。

(福部昭彦)

市議会は18日、定例会最終本会議を開き、舞の里地区に新設する私立保育園への補助金約1億6000万円を全額削除する修正案を賛成多数で可決した。予算修正は、市長らの海外視察経費を削除した今年度当初

に続き今年2度目。私立保育園は2015年4月に開園予定。市は「待機児童ゼロ推進」を目的に建設費補助を一般会計補正予算案に盛り込んだ。しかし

し補正予算審査特別委員会で議員から「唐突だ」とする意見が出て、全額削除の修正案が議員提案され可決。本会議でも「説明不足」との意見が大勢を占めた。